

手良保育園

住 所：伊那市手良野口253 定 員：80名

南に仙丈ヶ丘、西に経ヶ岳など、四季折々の美しい自然を実感できる豊かな自然の中にあります。一年を通してよく散歩にでかけ、季節の移り変わりを感じることができます。また、未満児から年長児まで、一緒になって園庭で遊んでいます。小さいお友だちは大きい子の遊ぶところを見て覚え、大きいお友だちは、小さい子と一緒に遊んであげたり、教えてあげたりと自然な関わりができます。地域との交流も大切にしています。

未満児から年長まで
異年齢での自然なかかわり



外遊びの充実
がるがるっ子の遊びは楽しい！



地域との交流を
大切にしています



試してみた がる
おもしろがる エピソード

い～な がるがるっ子

「みどりになってきた！」



わが園のシンボルツリー
『さく3』

6月、地域の方と一緒に粉とよもぎをこねてとよもぎ団子作りをしました。その後の戸外遊びの時間、石けんで白い泡を作っていた子が、「いいこと考えた」と花壇にある雑草をつぶして泡に混ぜ始めた。「みどりになってきた!」と言う子どもの声に、「ほんとだ!きれい」と、見ていた子どもたちも、次々といろいろな草や大根の葉っぱ、木の葉、木の実等様々な物で試してみた。そのうちに、抹茶クリームケーキや抹茶ジュースなどもでき、料理作りに発展していった。一つの遊びから様々な発想よって、友だちと一緒に次の遊びへと発展していった。



ためしてみよう!

泡作りはまかせて!



どの葉っぱが
いい色ができるかな?



ごちそうできた!

保育士のコメント

よもぎ団子作りにヒントを得て始まった遊び。どの植物がよく色が出るか、どの方法がよく色が出るか、試行錯誤する子どもたちの姿。友だちや保育士のまねをしたり、ヒントを得たりしながら考えてやってみようとする姿がありました。子どもたちの挑戦する意欲を大切にし、時にはヒントを与えてながら、遊びの姿や発展を見守っていきたい。

